

バリアフリーなトイレ改修工事

お客様	岩手町一方井にお住まいのお客様		
工事期間	平成27年4月(2週間)	工事金額	96万円(税込)

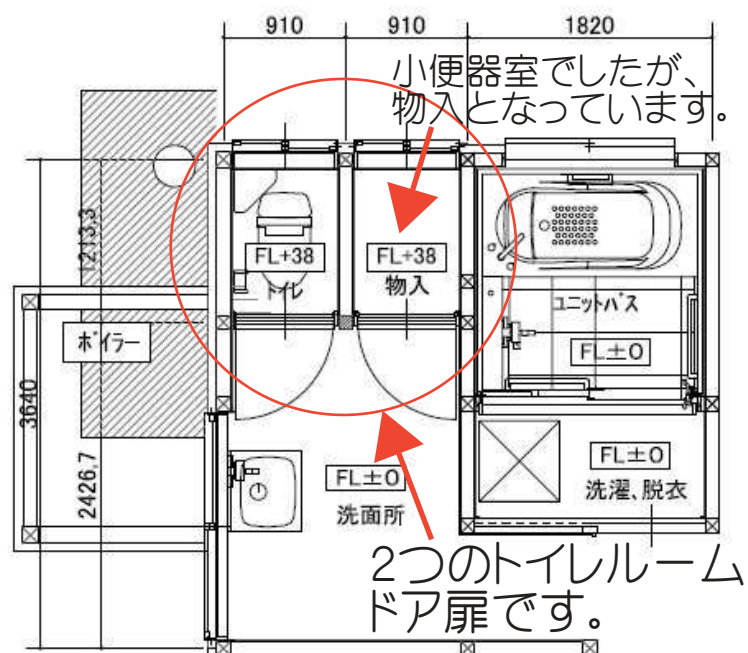
【お客様の要望】

ご両親が介護認定を受けられており、身体が不自由なため、介助と歩行器の使用を余儀なくされました。そのためトイレに介助人と歩行器が入れるように入口の巾を広くしたいし、その一方で、ある程度の自立も促したいという希望でした。また、寒さ対策もしたいとのことでした。

【メイクホームからの提案】

- 1、2つのトイレルーム(大便と小便)を一つにして広いトイレルームにする。
- 2、廊下とトイレの段差を解消するとともにドアから引戸に換えて歩行器が入れるようにする。
- 3、入口⇄歩行器⇄便座までの流れを考えて手すりを取り付け、トイレ利用を自立できるようにする。
- 4、床・壁・天井に断熱材を入れ、内付け断熱サッシを取り付けて寒さを緩和する。以上を提案しました。

【工事前の図面】



トイレと廊下には38mmの段差があります。



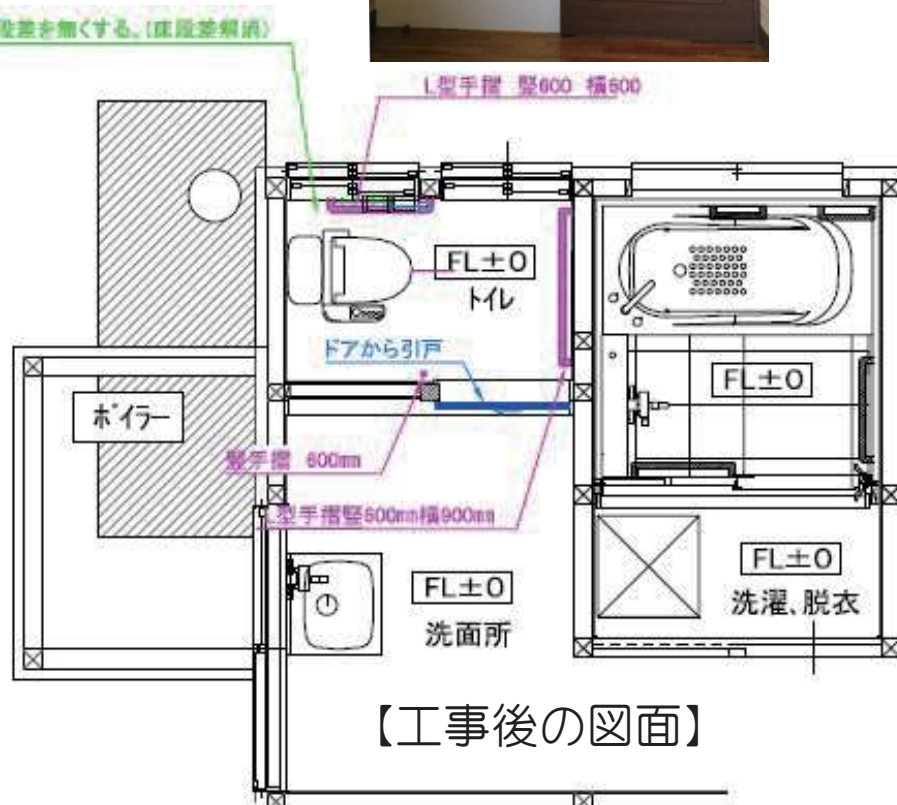
2つの個室を1つの広い個室にし、ドアは開き戸から引戸に換えました。段差についても段差解消工事を行いました。



段差解消

工事前の2つのトイレドア

【介護保険での住宅改修】手すり取付、段差解消、引戸工事は介護保険の住宅改修補助を利用しました。(20万円の内、自己負担額は2万円)当社で書類を作成し、岩手町のケアマネジャーさんに申請していただきました。



【工事後の図面】

- ①ドアから引戸に換え、
- ②段差をなくして、歩行器で入れるようにするとともに、
- ③手すりを取付けて、自分の力で便座までいけるようにしました。

写真では分かりませんが、床・壁・天井に断熱材を入れる工事もしております。

【工事後のお客様の声】

スムーズな動作が出来、自立の方向になれると思います。また明るく清潔なトイレが出来上がり、喜んでおります。